

戯画公式アンソロジー V.G. 姫神 (1995年)

1Pイラスト

優香・潤・えりりんのファイティングポーズ

真・V.G. (8ページ)

- ・メイン登場キャラ：優香・えりりん・綾子
- ・ギャグ シリアス
- ・健全 エロ(えりりんペナ)

は『傾向』を独断で表したもので、『評価』ではありません。

VG2に参加した優香であったが、負けた選手が忽然と消えていく。
だがえりりんとの対戦で勝利した時は、消えずにペナが執行された。

そして一緒に真相を解明すべく手を結んだ2人であったが、
えりりんは巨乳による肩凝りでピップエレキバンを付けていた。

その直後にモニタが消え、場面は現実世界のゲーマー(綾子)に代わる。

オチはフロッピーの上にピップを置いた事により、
磁力でVG1・2ソフトを全滅させた作者さんの実体験に基づくものであった。

ライアンから一言

この漫画でのえりりんペナは、
透明人間のようなサイコキネシスのような、あたかも「見えない力」でペナを受けています。

ライアンは議論用に執行役をあれこれ語ることもありますが、
本来はこれでええんや！難しい理屈なんか必要あらへん！（なぜ関西弁w）